

全数報告の感染症

- 1 類感染症: 報告なし
- 2 類感染症: 細菌性赤痢 4 例 (感染地域:カンボジア 2 例、インド 1 例、インドネシア 1 例)
- 3 類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 77 例 (うち有症者 47 例、HUS なし) [感染地域:すべて国内 国内の多い感染地:秋田県 (21 例*)、千葉県 (5 例)、大阪府 (5 例)*うち 18 例は、前週に続く動物園およびそれに関連した保育所での集団発生 年齢群:10 歳未満 (30 例)、10 代 (11 例)、20 代 (13 例)、30 代 (7 例)、40 代 (5 例)、50 代 (2 例)、60 代 (2 例)、70 歳以上 (7 例) 血清型・毒素型:O26 VT1 (34 例)、O157 VT1・VT2 (20 例)、O157 VT2 (10 例)、O157 VT1 (2 例)、O1 VT1・VT2 (1 例)、O26VT1・VT2 (1 例)、O103 VT1 (1 例)、O111 VT1 (1 例)、O121 VT2 (1 例)、その他/不明 (6 例)]
- 4 類感染症: E 型肝炎 3 例 (感染地域:北海道 2 例、タイ 1 例、感染源:ジギスカン 1 例、不明 2 例)、A 型肝炎 3 例 (感染地域:京都府 1 例、中国 1 例、韓国 1 例)、オウム病 1 例 (感染地域:奈良県、感染源:セキセイインコ/ハト)、つつが虫病 11 例 (感染地域:山形県 4 例、福島県 2 例、青森県 1 例、岩手県 1 例、新潟県 1 例、長野県 1 例、鳥取県 1 例)、日本紅斑熱 1 例 (感染地域:鹿児島県)、マラリア 2 例 (ともに熱帯熱_感染地域:ともにナイジェリア)、レジオネラ症 12 例 (すべて肺炎型、うち死亡 1 例) [年齢群:50 代 2 例、60 代 2 例、70 代 6 例、80 代 1 例、90 代 1 例 感染地域:東京都 3 例、山形県 1 例、福島県 1 例、神奈川県 1 例、愛知県 1 例、滋賀県 1 例、大阪府 1 例、宮崎県 1 例、タイ 2 例]
- 5 類感染症: アメーバ赤痢 6 例 (腸管アメーバ症 4 例、腸管外アメーバ症 2 例) [感染地域:国内 5 例、国内/米国 1 例 感染経路:性的接触 4 例 (異性間 1 例、同性間 3 例)、その他 1 例 (聖水)、不明 1 例]、ウイルス性肝炎 3 例 (すべて B 型_感染経路:性的接触 (異性間) 1 例、不明 2 例)、クロイツフェルト・ヤコブ病 1 例 (孤発性プリオン病 (古典型 CJD))、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例 (60 代、血清群:A 群)、後天性免疫不全症候群 14 例 (無症候 9 例、AIDS 4 例、その他 1 例) [感染経路:性的接触 13 例 (異性間 3 例、同性間 9 例、不明 1 例)、不明 1 例 感染地域:国内 12 例、タイ 1 例、ベトナム/インドネシア 1 例]、ジアルジア症 1 例 (感染地域:国内)、梅毒 8 例 (早期顕症 I 期 4 例、早期顕症 II 期 1 例、無症候 3 例)、破傷風 2 例 (70 代 1 例、80 代 1 例)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1 例 (遺伝子型:VanC_菌検出検体:耳漏)

定点把握の対象となる 5 類感染症 (週報対象のもの)

インフルエンザ: 定点当たり報告数は微増した。過去 5 年間の同時期 (前週、当該週、後週) と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県 (7.2)、北海道 (4.3)、岩手県 (3.4)、愛媛県 (3.2)、岡山県 (2.7) が多い。

小児科定点報告疾患: RS ウイルス感染症は、125 例の報告があり、報告数は微増した。年齢別では、1 歳以下の報告数は全体の約 66% を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は 3 週連続で増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い状態が続いている。都道府県別では福井県 (2.3)、鹿児島県 (1.9)、島根県 (1.9)、香川県 (1.9)、滋賀県 (1.8) が多い。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は 3 週連続で増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では新潟県 (4.9)、富山県 (4.2)、北海道 (4.1)、宮崎県 (4.1) が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福井県 (11.6)、大分県 (9.5)、山口県 (8.2)、宮崎県 (8.0) が多い。水痘の定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期と比較してやや多い状態である。都道府県別では佐賀県 (5.7)、新潟県 (4.0)、福島県 (4.0)、長野県 (3.8) が多い。手足口病の定点当たり報告数は 3 週連続で増加した。都道府県別では香川県 (2.6)、岐阜県 (2.6)、愛知県 (2.0)、三重県 (2.0) が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は 3 週連続で増加した。都道府県別では鳥取県 (1.6)、静岡県 (1.2)、島根県 (1.1) が多い。百日咳の定点当たり報告数は 3 週連続で増加した。都道府県別では高知県 (0.10)、栃木県 (0.04)、岐阜県 (0.04)、京都府 (0.04)、福岡県 (0.04) が多い。風しんの定点当たり報告数は増加した。都道府県別では京都府 (0.07)、鹿児島県 (0.04) が多い。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第 10 週以降増加が続いており、過去 5 年間の同時期と比較してやや多い状態である。都道府県別では愛媛県 (3.7)、佐賀県 (2.7)、熊本県 (2.7)、鳥取県 (2.5) が多い。麻しんの定点当たり報告数は 2 週連続で増加した。都道府県別では千葉県 (0.15)、岐阜県 (0.08)、広島県 (0.07)、茨城県 (0.03) が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では鹿児島県 (4.7)、新潟県 (3.7)、長野県 (2.9)、鳥取県 (2.7) が多い。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い状態が続いている。都道府県別では埼玉県 (2.4)、島根県 (2.1)、群馬県 (1.8)、大阪府 (1.6) が多い。

1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点								
	RS ウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A 群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん	
(定点当たり)																						
愛媛県	3.2	.1	1.7	1.9	6.4	2.3	.4	.2	.9	.0		3.7	1.2		3.4				.5			
近畿	香川県	1.9		1.9	1.6	4.8	1.8	2.6	.9	.6		.6	1.7	.3	1.3							
	徳島県	1.5		.5	1.1	2.8	2.7	1.6	.2	.6		1.1	1.5									
	高知県			.5	1.1	1.7	2.5	.5	.4	.5	.1	1.0	.7		2.0				.6			
全国	1.0	.0	1.1	2.6	5.4	2.8	.5	.6	.7	.0	.0	1.0	.0	1.4	.0	1.1	.0	.0	.5	.0		
北海道	4.3	.1	.7	4.1	3.7	3.2	.0	.2	.4	.0	.0	.1	.0	1.7		.5		.0				
東北	1.5	.1	.4	2.5	5.1	2.6	.2	.6	.8	.0	.0	.5	1.6	.1	.6			.0	.7			
関東	.1	.0	1.0	3.0	5.4	2.8	.2	.8	.7	.0	.0	1.3	.0	1.3	.0	1.6		.0	.7			
甲信越北陸	.2	.1	1.0	3.8	6.4	3.3	.4	.4	.5	.0		.6	.0	2.3	.0	.8		.0	.4	.0		
東海	.3	.0	1.1	2.4	5.1	3.1	1.9	.8	.8	.0	.0	.5	.0	1.2		.6	.0	.3				
近畿	.8	.0	1.3	2.1	5.6	2.4	.4	.5	.6	.0	.0	.8	.0	1.1	.0	.8		.4				
中国四国	1.5	.0	1.1	1.9	5.3	2.3	.7	.5	.7	.0	.0	1.3	.0	1.4	.0	1.4		.0	.5	.0		
九州沖縄	1.9	.1	1.4	2.1	6.1	3.3	.3	.6	1.0	.0	.0	1.4	1.7	.0	1.3	.0	.0	.3				

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。(6月1日集計) 愛媛県基幹感染症情報センター

全国 全数把握感染症 第21週 (2006.5.22 ~ 5.28)

類 型	二類感染症				三類	四類感染症															五類感染症																		
	疾病名	(2)コレラ	(3)細菌性赤痢	(5)腸チフス		(6)パラチフス	(1)腸管出血性大腸菌感染症	(1)E型肝炎 (ウエストナイル脳熱を含む)	(2)A型肝炎	(3)エキノコックス症	(4)オウム病	(8)Q熱	(11)コクシジオイデス症	(15)つつが虫病	(16)デング熱	(18)日本紅斑熱	(19)日本脳炎	(22)ブルセラ症	(23)発しんチフス	(24)ボツリヌス症	(25)マラリア	(26)野兔病	(27)ライム病	(29)レジオネラ症	(30)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(13)黄色ブドウ球菌感染症	(14)バンコマイシン耐性腸球菌感染症
第21週報告数	全 国		4			77	3	3	1			11		1				2				12			6	3			1	1	14	1			8	2		1	
	四 国	愛 媛 県																																					
		香 川 県																																					
		徳 島 県																																					
		高 知 県																																					
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道					2																													1			
		東 北 道					25						8											2		1	1												
		関 東 圏					10	1											2					5		2			1	1	8				1	1			
		甲 信 越 北 陸					8							2																								1	
		東 海 道		2			4			1														2				1								1			
近 畿 道			2			14			1	1													2		3	1					5	1			1				
中 国 四 国					5						1																												
九 州 沖 縄					11			1														1												4	1				
週 推 移	全 国		4			77	3	3	1			11		1				2				12			6	3			1	1	14	1			8	2		1	
	21週		4			77	3	3	1			11		1				2				12			6	3			1	1	14	1			8	2		1	
	20週		5			53	1	5	1			9						2				6			14	2	1	1	5	2	12	2			10	1		1	
	19週	3	5	2	2	30	2	5				6	1					3				4			10	1			2	4	15	2			8	1			
18週		5	2	1	23		2				4	1										2			7	3			1		11	1			1	1		2	
2006年累積数	全 国	16	177	36	12	391	34	171	10	9		62	15	2	1		1	19				136			262	88	83	7	72	52	436	32	7	230	26		29		
	四 国	愛 媛 県		2			5		3				1												1	1	1		1		2				2				
		香 川 県							1															1		2					1				4				
		徳 島 県					5																		3										2				
		高 知 県		1					1																1		1				3				11				
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道					3	9	8	9			1										5		7	4	2		5	4	14	1			4				
		東 北 道		5			53	2	7	1			29					1					4		10	7	4		5	3	17		1		15			2	
		関 東 圏	9	77	25	10	91	9	36	4			4	7			1		13				43		111	25	30	6	26	18	241	15	4	62	9		10		
		甲 信 越 北 陸	2	13	3	1	25	4	11	1			5											13		6	8	7		7	4	19	5	1	9	3		3	
		東 海 道	1	16	2	1	44	3	24	1			3	4						1				26		36	12	7		6	9	40	2	1	27	1		3	
近 畿 道		1	53	5		67	1	45	3			2	3						1	2			30		66	22	11	1	8	10	79	6		28	2		5		
中 国 四 国	1	6			50	1	29				8												11		15	7	10		11	3	16	2		35	3		2		
九 州 沖 縄	2	7	1		58	5	11				11											4		11	3	12		4	1	10	1		50	8		4			

医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2006.6.1集計)